

登録家庭を多くする必要がありませんが、県の所管である里親制度に市はこれまで積極的に関わってきませんでした。里親制度の周知・啓発を早急に始めるよう要求しました。

船橋市もフードバンクに協力を

賞味期限が2カ月以上残っている食品を回収して必要な人に届ける「フードバンク」という活動があります。県内にある団体「フードバンクちば」が食品メーカーなどの企業や個人から回収し、生活困窮者や支援団体に無償で提供しています。また「期間限定」で食品回収を行う「フードドライブ」という事業では、県内の主だった市の社会福祉協議会が参加しているのに船橋市社会福祉協議会はずっと参加せずにいました。質問すると「その必要性に気づいていなかった」との答弁でした。

現代の貧困は以前より目に見えない形になっています。見ようとしなければ見えません。ごみ減量を兼ねてフードバンク事業に取り組んでいる自治体もあります。船橋市社会福祉協議会は市とは別の組織ですが、行政が支え、協力して公民館など身近な場所でも食品回収をしてほしいものです。

視察報告 広島平和記念資料館訪問 6/17

県内で原爆の絵展を開催しているグループを代表して、今年はふなばしネットの5名が絵を管理している広島平和記念資料館を訪問した。

「原爆の絵」は1945年8月6日に広島で被爆した市民によって描かれた。1974年、被爆男性が描いた絵をNHKに持ち込んだのがきっかけとなり、2000枚以上の絵が集まった。

資料館の館長と面談し「身内に被爆体験者のいる人が館長を務めてきたが、今後はそうもいかない」「広島出身ではない職員も増えている」「アウシュビッツを訪問したが、破壊された状態を保存する悩みは共通」「71年経ち、腐食して折れた時計の針を現代の化学薬品で接着してよいのか」などのお話を伺った。また「来場者が増えて今年は200万人を超える見込み、人の出入りが多いと保存に悪い影響もある」と展示と保存のバランスの難しさもお聞きした。

被爆体験を描いた絵は今も届けられている。被爆者の遺品から絵が見つかり、資料館に持ち込まれることもある。広告の裏に描いたような絵も含め、5000点以上の絵を広島平和記念資料館では現在保管しているという。

この7月、国連で核兵器禁止条約が採択されたが、日本はあくまでも「廃絶」の立場で反対。平和記念式典で、広島市長が「日本政府には、核兵器禁止条約の成立をめぐり、核保有国と非保有国との間に生じた溝を埋める「橋渡し役」として、「本気で取り組んでいきたい」と要求したことは重い。



毎月開催! 事務所でおしゃべりしながらの掘り出し物探しが楽しい♪

ネット市

9/20(水)・10/25(水)・11/22(水) 10時半～午後1時

- * フェアトレード商品、東北復興支援商品販売
- * リサイクル品の販売
- * 本の交換市

読み終わった本をご持参ください
読みたい本があればお持ち帰りください

**フードバンクへの寄付は
ふなばしネットの事務所へ!**
ご家庭に眠っている缶詰やインスタント食品、お歳暮などの贈答品をご寄付ください。
受付…毎週 月・木 (午後1時～4時)

**議会報告会を開いています
～出張報告会も
お受けします～**

毎議会後、ふなばしネットの事務所で三宅桂子を囲んでの議会報告会を行っています。お気軽にご連絡ください。



この議会報告書の配布は、障がいのある方々にも協力していただいています。

「市民ネットワーク・ふなばし」 会員募集中!!

年会費2000円
こんな情報をお届けします

- 「市民ネットワーク・ふなばし」議会報告——年4回
- 「市民ネットワーク・ふなばし」通信——年1回
- 「市民ネットワーク千葉県」情報紙——年4～6回

※お申し込みは右記口座まで
年会費2000円をお振り込みください

ゆうちょ銀行口座:00170-8-282602

市民ネット3つのルール

1. 選挙はカンパとボランティアで
2. 議員報酬は市民の活動費
3. 議員ローテーション制

市民ネットワーク ふなばし
〒273-0002 船橋市東船橋4-29-2-105
Tel.047-426-8321 Fax.047-426-8322
e-mail:siminnet.funabashi@ninus.ocn.ne.jp
http://funabashinet.jp

事務所開所日は毎週月・木(午後)。ボランティアの都合で例外もあります。お越しの際はご連絡をお願いします。
市民ネットワーク ふなばし
東船橋駅から徒歩1分

